

聖霊による恵み

ホープ・チャペル所沢

第一コリント人への手紙 12:1-11

「しかし、みな益となるために、おのおのに御霊の現われが与えられているのです。」
(第一コリント12:7、新改訳)

序文

神様は「父、子、聖霊」としてご自身を示されました。イエス・キリストはご自分の人生と奉仕の中で絶えず、父と聖霊の働きを指し示しました。確かに、聖霊様に対する理解が無くても、人は救われることが出来ますが、(私たちは信仰により神様の恵みのゆえに救われ、その救いは、神の御子と御霊によって成された神様の業です。エペソ2:4-10 参考) 私達は、神様の完璧で喜びのある良い計画が、私たちの人生で成就し、また私たちを通して成就するために、聖霊様を理解し、聖霊様と協力しなければなりません。

1. クリスチャンの世界観は、聖霊様によって形成されていきます。 (1-3節)

ア) 「クリスチャン」でいながら、同時に「物質主義者」でいることは出来ません。

イ) 他の霊から神の霊を見分け、聖霊様の存在と働きに気が付くようになりましょう。

2. 私たちに対する神様の多様な恵みについて。 (4-10節)

ア) 唯一の聖霊様は、賜物、奉仕、働きという様々な方法で神様の恵みを分け与えられます。

イ) みな益となるために、神様は一人一人に聖霊様の現れを与えられます。

3. 同一、唯一の聖霊様を通して祝福されました。 (11節)

ア) こられすべての賜物や奉仕、働きや現れは、私たちの中におられる聖霊様によるものです。

イ) 聖霊様がこの恵みを、人々に相応しく分け与えられます。

結論

神様がこの世を（霊的な部分も物質的な部分も）見るように、私たちもこの世を見ましょう。そして、他の霊から聖霊様を見分け、聖霊様があなたと、あなたを通して周りにどの様に現れて下さろうとしているかを知り、すべての人の益の為にあなたの人生の中で聖霊様に働いていただくよう求めましょう。

私たちの祈りと学び、話し合いと実践のために：

- 1) エペソ2:4-10を読みましょう。救われることと聖霊に満たされることの違いは何ですか。
- 2) コリント12:4-10を読み、あなたの人生で体験した神様の御業について、誰かと話しましょう。
- 3) ロマ12:1-8と第一コリント12:1-11を読み、比較し、話し合いましょう。

081708hct.j